

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡東区春の町4丁目5-15

団体名 株式会社 MAX工業

代表者 宮原 主昌

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

| | | |
|-------------|------------------------------|---------------------|
| (ふりがな) | かぶしきがいしゃ まっくすこうぎょう | |
| 団体名 | 株式会社 MAX工業 | |
| (ふりがな) | みやはら かずまさ | |
| 代表者氏名 | 宮原 主昌 | |
| 所在地 | 市内事業所 | 北九州市八幡東区 春の町4丁目5-15 |
| | 主たる事業所 | |
| 事業概要 | 風力発電組立、アスファルトプラント組立、処理場設備工事等 | |
| 企業・NPO法人等の別 | 企業 | |
| 業種（企業のみ） | 建設業 | |
| 従業員数（企業のみ） | 6～20人 | |
| ホームページの有無 | 有 | |
| ホームページURL | max-kougyou.com | |

連絡先

| | |
|---------|--|
| 担当部署 | 総務部 |
| 担当者 | 宮原 辰光 |
| 電話番号 | 090-1924-3448 |
| メールアドレス | maxkougyou@cap.bbq.jp |

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

| No. | チェック項目 | 分類 | 関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です | 関連する主なゴール・ターゲット | | | 具体的な取組内容 | 最も関連性のあるゴール・ターゲット | 最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組 |
|-----|--|-------------------------|--|---|---|---|---|-------------------|-------------------------------|
| 1 | 温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。 | 環境 (CO2削減) | |  |  |  | 普通車にEVやFV等の、低公害車導入予定。すでに、水素カー導入。今後、水素ステーションの拡大に合わせて増大予定。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 7.2 | 9.4 | 13.3 | | ゴール13 | 環境 (1) ② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 2 | 事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。 | 環境 (廃棄物削減) | |  |  |  | 紙→廃止に向けた取り組み。廃棄物分別の徹底。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 9.4 | 12.3、12.5 | 13.3 | | ターゲット | 具体的な取組 |
| | | | | | | | | 9.4 | 環境 (2) ウ |
| 3 | 事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。 | 環境・社会 { サプライチェーン管理 } | |  |  |  | CO2削減に貢献する製品、サービス開発を行う法人、事業者との連携。協力体制を構築。弊社の、施工経験を出し惜しみすることなく更なる優良製品開発に協力。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 10.2 | 12.2 | 13.3 | | ゴール13 | 経済 (2) ④ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 4 | 商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。 | 経済・社会 (技術向上) | |  |  |  | 建設キャリアアップシステム登録を行い有資格取得制度。常に質の高い技術の向上に向けた取り組みが安全性を担保する事につながる事の意識の共有。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 8.2 | 9.5 | 12.5 | | ゴール9 | |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 5 | 環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。 | 環境・経済・社会 (商品開発) | |  |  |  | 新たな事業部を立ち上げハンデがある人も弊社職員と、共に扱える安全性の高い商品を開発。同じ職場で働く労働者間の横断的連携の推進を経て始動。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 7.2 | 9.4 | 13.3 | | ゴール10 | 社会 (1) ⑤ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 6 | 長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。 | 経済・社会 { 労働環境整備 } | |  |  |  | 設立当初より、時間外労働の基本ゼロを目標に掲げている。今後も、事務処理等、テレワークを積極的に進めるために、電気代ネット回線接続料金補助などの対応を速やかに、そして素早く行う。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 3.4 | 5.5 | 8.8 | | ゴール8 | |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 7 | 年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。 | 社会 { ジェンダー平等 } | |  |  |  | 建設現場における女性活躍の推進を4年前から実行している。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 5.5 | 8.5、8.8 | 10.2 | | ゴール5 | |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 8 | セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。 | 社会 { ハラスメント防止 } | |  |  |  | 社内で一貫したハラスメント対策を考え、全社員で意識を共有し、誰もしない・させない社内環境作りを徹底して行う。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 5.1、5.4 | 8.8 | | | ゴール5 | 社会 (1) ② |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 9 | 疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。 | 社会 (健康経営) | |  |  |  | 1回/年の健康診断・1回/半年の特殊健康診断を全社員に実施。今後は、ワークバランスも考慮し有給休暇等社内規定見直し。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 3.4 | 8.8 | | | ゴール3 | 社会 (3) ① |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 10 | 全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。 | 経済・社会 (人材育成) | |  |  |  | スキルアップのための資格習得はもとより、今後の建設業含めた社会の人材育成を社内だけでなくとどまらず元請、下請けで連携を図り情報交換し、積極的に社外に赴き情報発信も行っている。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 4.4 | 8.2、8.6 | 17.17 | | ゴール8 | 社会 (1) ④ |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 11 | 反社会的勢力の排除、汚職や贈賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。 | 社会 (不正防止) | |  |  |  | 全社員徹底教育あるのみ。クリーンな体制を、周知、徹底、継続出来る様日々、努力を怠らないよう常時注意している。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 16.1、16.3、16.5 | | | | ゴール16 | 社会 (2) ① |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |
| 12 | 自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。 | 経済・社会 (持続可能性) | |  |  |  | 今年よりSDGs担当者指名。弊社は、経験豊かな作業員と若者をバランスよく雇用。お互いにSDGsの意識を高めあい、共有し、今後のさらなるステップアップ、事業継続、全社員総意の下での、早期事業承継を可能にし持続可能な事業経営に取り組んでいる。 | ゴール | 指標 |
| | | | | 11. b | 12.6 | 13.1 | | ゴール12 | |
| | | | | | | | | ターゲット | 具体的な取組 |

※CSV (Creating Shared Value : 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 25日
 団体名 株式会社 MAX工業

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社では『あらゆる年齢の全ての人々が安心して暮らせる社会』を目指し、2030年のSDGs達成に向け社員一丸となり様々な分野でのSDGs達成に向けPDCAサイクルを行うなど早期実現に向けた取組みを推進していきます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

| 達成を目指す分野に「○」 | | SDGs 達成に向けた重点的な取組 | 指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。 | | 最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。 |
|--------------|---|------------------------------|--|---------------------------|---|
| 経済 | ○ | 温室効果ガス削減に向けFCV車の導入 | 指標 (KPI) | FCV (EV) 車の導入台数 | 指標 |
| 社会 | | | 目標値 | | 経済 (2) ④ |
| 環境 | ○ | | 2030年 (その他の場合) ()年 | 2021年 1台 ↓ 2030年 5台 | 具体的な取組 |
| 経済 | | ドローン事業による女性・障害者等の多様な人材の雇用 | 指標 (KPI) | 人材雇用数 | 指標 |
| 社会 | ○ | | 目標値 | | 社会 (1) ② |
| 環境 | | | 2023年 (その他の場合) ()年 | 2021年 1人 ↓ 2023年 4人 | 具体的な取組 |
| 経済 | | 印刷用紙など事務用品の使用量削減に向けタブレット等の導入 | 指標 (KPI) | タブレット導入台数 | 指標 |
| 社会 | | | 目標値 | | 環境 (1) ① |
| 環境 | ○ | | 2023年 (その他の場合) ()年 | 2021年 2台 ↓ 2023年 5台 | 具体的な取組 |

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
 （1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 株式会社MAX工業

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

| 取組名 | 具体的な取組内容 |
|------------------|---|
| 8 地域コミュニティ活動への参加 | 八幡東区の山笠行事に参加し地域の子供や高齢者とのコミュニケーションを取り、地域の伝統文化の継承と同時に皆が安心して暮らせる街づくりを目指す取組みを行っている。 |
| 15 エコドラ北九州プロジェクト | 弊社の社用車にFCV車を導入し温室効果ガス削減に向けた取組みを行っており、今後もEV車、FCV車を導入していく予定。 |
| 7 北九州イクボス同盟 | 建設業も若い世代の担い手が年々減少傾向にあり弊社も同じ問題を抱えているのでイクボス同盟に共感し参加を予定。 【2021年12月取組み開始予定】 |
| 11 ながら見守り宣言企業 | 弊社では個人で地域の防犯パトロールを10年以上前から行っているためこの取組に賛同し、協力したいと思う 【2022年3月取組み開始予定】 |

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。